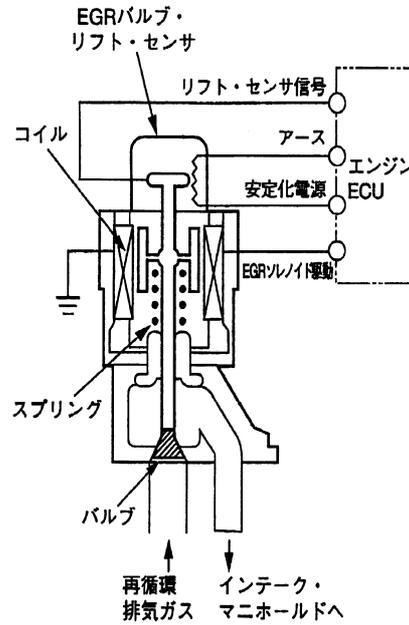


[No.07] 図に示すEGRバルブに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。



- (1) 駆動信号は、バルブの開度を微妙に制御するためデューティ制御され、ON 時間が長い場合はバルブをより開くため、リフト量も大きくなる。
- (2) EGRソレノイドのコイルに電流を流すと電磁石ができ、スプリングに打ち勝ってバルブが下へ移動し、排気ガスの通路を開く。
- (3) EGRバルブ・リフト・センサは、ON・OFF スイッチを利用したセンサであり、バルブの最大リフト量を検知している。
- (4) EGRバルブは、排気ガスをインテーク・マニホールドに戻すためのものであり、燃焼温度を下げ、排気ガス中のNO_xを低減している。